

キャラクター名
小林 悠花 (こばやし はるか)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ハヌマーン		ワークス	UGN支部長D	カヴァー	動物カフェ店員
	オプション		年齢	16	性別	女
覚醒	感染	衝動	解放	初期侵食率	41	%
出自	姉妹	経験	敵対組織	邂逅	師匠	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1	0	0			1	行動値	16
感覚	2	0	1		4	7	(非装備時)	16
精神	2	0	0			2	戦闘移動	21
社会	3	1	1			5	全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉	2	
回避			知覚	1		意志	1		調達	6	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	
情報収集チーム	
コネ: 手配師	
携帯電話	
セーフハウス	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 実験体P		N		
固定ロイス: 妹 小林咲良P	慈愛	N 悔悟		
固定ロイス: 玉野椿P	感服	N 恐怖		
		N		
		N		
		N		
		N		

最大財産P: 22 残り財産P: 8

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
波紋の方陣	2	4			単体		80%	
効果: ダメージを受ける直前に使用。「レベル+1」Dのダイス分ダメージを減らす								
エンジェルヴォイス	3	4	メジャー	視界	単体	自動		
効果: 対象のクリ値を-1して、ダイスをレベル分増やす								
要の陣形	3	3	メジャー		3体	自動		
効果: 対象を3体に変更する。レベル回使用可能								
導きの華	4	4	メジャー		単体	自動		
効果: 対象の達成値をレベル×2上げる								
未知なる陣形	1		常時		自身			
効果: 要の陣形の対象を5体までに増やす。基本侵蝕値+5								
真偽感知	★							
効果:								
地獄耳	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

私には2歳離れた妹がいた。そして私がいたところはどこかの実験施設だった。のちにわかるがそこはF Hの実験施設であり、チルドレンを育てている施設であった。幼いころから妹と実験体にされまくり、いつも辛くまるで拷問のような日々であった。それでも悠花には妹という存在がいたため、必死に耐え続けた。あまりいい記憶ではないが・・・13歳の時妹とチルドレンとしての活動に行ったとき、妹と逃げる算段をして逃げ出したが、見張りが付いており逃げようとしたときに一緒に反逆者として処分されそうになり、二人とも瀕死の重傷を負ってしまう。その時に妹から生きてと言われて力をもらい私は逃げ出した、そしてある程度逃げたときに気を失ってしまう。次に目を覚ました時はとあるベッドの上で寝ていた。そこにはのちに理解者である玉野椿がいた。すべてを知ってたようなことで話をしてくる。彼女曰くF Hの施設の近くで気絶をしていたらしい。UGNのことやいろいろのことを聞いて、私はUGNに入った。妹の安否を確認するには巨大な組織力が必要だからだ。15歳の時にF Hにいたことがばれてしまったが、UGNで実績を上げてたこと、そして何より玉野椿が守ってくれたのだ。嬉しかった。こんな私を守ってくれた玉野椿が嬉しかった。だから私は妹も探して、UGNとして活動している。リーダーシップが高いので支部長について今は頑張ってる。

口調:
一人口調は私。F Hとして知識を叩き込まれていたため少し合理的に動こうとしてしまうところがあるが、玉野椿から教わったこととの矛盾で悩んでいる。「私?小林悠花。UGN支部長」
「ハヌマーンの方は咲良から多分受け継いだもの。詳細はわからないから…」
「後ろは任せて、情報調べるのと物流は得意。支援しかできないから攻撃はお願い」